

世代・地域・人の力がつながる荒川区へ

司会 区長として初めての新年を迎えられました。今の気持ちを聞かせてください。

区長 区長選挙に挑戦する決意を固めたときは、このようにインタビューを受ける姿は想像していませんでした。多くの方々にご信任をいただき、身の引き締まる思いで、これまで仕事をさせていただきました。新年を迎えるにあたり、気持ちを新たに区民の皆様のご期待に応えられるよう頑張っています。

3つのビジョン

司会 区長は区政運営にあたって、「世代をつなぐ」「地域をつなぐ」「人の力をつなぐ」の3つのビジョンを掲げています。それぞれの思いを教えてください。

区長 「世代をつなぐ」は、お子さんから高齢者の方まで、支え合い学び合える環境・地域づくりをしていきたいという思いです。「地域をつなぐ」は、長年荒川区に住んでいる方と、荒川区に移り住んできた方々とがイベント等を通じてつながり合えるよう、行政としてサポートしたいという思いです。最後に「人の力をつなぐ」です。まちづくりは、行政だけで進めること

はできません。区民・事業者・関係団体の皆様等、荒川区に関わる方々の力を結集し、荒川区を作っていくとともに、東京都や近隣自治体とのつながりも強化していきます。

区政を推進する重要な要素として、この「3つのつなぐ」というビジョンを掲げています。

政策に懸ける思い

司会 今後、力を入れて取り組みたい重点施策を教えてください。

区長 まずは災害対策です。荒川区は木造住宅密集地域が6割を占めているため、木造住宅密集地域に対する耐震化や不燃化等の対策を着実に進めていきます。また、集中豪雨等も増えているので、水害に対する備えも、ハードとソフトの両面から進めていく必要があります。その中で、地域防災リーダーの育成、マンション防災等の災害対策を進めていきたいと思

います。次に子育て支援策ですが、引き続き子育てしやすい荒川区を作っていく必要があると思います。妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援策を充実させるとともに、保育園の待



▲体を動かしフレイル対策

機児童が解消に向かっている中で、量から質に転換をする政策も必要だと思います。

また、荒川区は高齢者も多いので、シニアの方々が元気に年を重ねられるよう、フレイル対策、介護予防等を進めていきたいと思

います。併せて、高齢者に対するデジタル化に取り残されないような対策も非常に重要だと思います。

最後に地域振興・観光政策です。荒川区の魅力は区内外にたくさん発信することで、多くの方々

に荒川区にお越しいただき、食事や買い物を楽しんでもらう、そのように地域が活性化していきたいと思

っています。最後に地域振興・観光政策です。荒川区の魅力は区内外にたくさん発信することで、多くの方々

に荒川区にお越しいただき、食事や買い物を楽しんでもらう、そのように地域が活性化していきたいと思

区長の素顔

司会 初登庁のとき、自転車で登庁されたことが印象的ですが、普段からよく自転車を利用して

いますか？
区長 日ごろから区内を自転車で走り回っています。初登庁のときに自転車で登庁したのが、ここまでクローズアップされるとは想像していませんでした。当選が決まってから3日後には初登庁でしたが、その間に多くの方々から、「区長になっても変わ

◀自転車で初登庁する滝口区長

らないでいてね」という声をたくさんいただきました。登庁日は車で迎えに行きます、という話もありましたが、これまでと変わらない、そんな区長でいたいというメッセージも含め、これまでどおり自転車で登庁しました。

司会 区長になり、今までよりも遠い存在になってしまったという声が聞かれたとのことですが、街なかで見かけたときは声をかけても大丈夫でしょうか。

区長 もちろんです。今までと変わらず声をかけていただければと思います。ただ、あまり声をかけていただくとうまくいきません。あ

いさつだけで失礼しますので、ご容赦いただきたいと思っています(笑)。

司会 自転車以外にもジョギングが好きと伺いましたが。

区長 そうですね。なかなか時間がなくて、走る機会が少ないのですが、学生時代に陸上部に所属をしていたこともあり、今でも気分転換に走っています。1月から荒川区オリジナル健康アプリを配信するので、私が中年男性の代表として率先して活用することで、区民の方々の運動習慣がつけばいいな、と思っています。

司会 大切にしている言葉はありま

すか。
区長 いつも掲げているのは、誠実に行動すれば、必ず天に通じよい結果が得られるという意味の「至誠通天」という言葉です。

また、テクニックに走るのではなく、何よりも誠の気持ちで物事に接していくという意味の「百術は一誠に如かず」も大切にしています。あと、「実るほど頭を垂れる稲穂かな」という言葉です。立場とか、変化することはあっても、常に感謝と謙虚な気持ちを忘れずにいることを、自分自身、戒めながら活動しています。

区長が思う荒川区の魅力

司会 荒川区の魅力をどのように感じて

いますか？
区長 結婚して荒川区で生活を始め、子どもが生まれ、地域のイベントやお祭り等の下町の文化に触れる機会ができました。そうした行事で触れる下町の人情、温かみがとても良いと思っています。そんな荒川区にずっと住み、子育てをしながら、この地域で活動していることを嬉しく思います。下町の文化に触れる行事として、最近では特に盆踊りが好きです。さまざまな会場に行き、周りから「滝口さん、ずっと踊っているね」と言

荒川区長 滝口 学

1970年生まれ。日本大学法学部卒業。民間企業での勤務を経て、荒川区議会議員を1期、東京都議会議員を3期務める。令和6年11月14日、荒川区長に就任。趣味はジョギング



われますね。
司会 荒川区内で好きな場所がありますか。

区長 都電荒川線の沿線がすごく好きです。三ノ輪橋や荒川自然公園の辺りを都電荒川線が走行する景色も大好きですし、町屋から熊野前、小台、あらかわ遊園の沿線は、バラが咲いている季節は最高です。自転車で走っていると、ついつい、写真を撮りたくなりますね。



▲都電荒川線の沿線に咲くバラ

区民の皆さんへ

司会 結びに区民の皆さんへメッセージをお願いいたします。

区長 昨年は多くの皆様からご信任をいただきまして、区長に就任をいただきました。皆様からいただいた声を形にしていくには、すぐに

政策として反映できるものもあれば、中長期的に取り組まなければいけないものもあります。ただ、「新しい区長になってよかった」と実感していただけるように、全力で取り組んで参りたいと思

た き ぐ ち が く
滝口 学
荒川区長

なかやま ゆう こ
中山 裕子 アナウンサー
「こんにちは荒川区」・キャスター

新春特別インタビュー

